

パーミクロンガードP

特長

1. 湿潤面での、付着が良好です。
2. ゴムベラ・ゴムゴテによる塗布性が良く、複雑な形状の構造物にも対応できます。
3. 1回塗りで1mm以上の厚膜が得られます。
4. 無溶剤タイプですので、安全性に優れています。
5. 耐水・耐海水性に優れています。
6. 東京港埠頭(株)「棧橋劣化調査・補修マニュアル」表面塗装材の品質規格相当品です。

性状

	外 観	組 成	混合比 (重量比)	密 度 (23℃)	可使時間 (1kg)	硬化時間 (1mm厚)		
主剤	ペースト状	エポキシ樹脂	1	1.70±0.10 [g/cm ³]	10℃	60分	10℃	20時間
硬化剤	ペースト状	変性ポリアミン	1		23℃	45分	23℃	16時間
					30℃	20分	30℃	12時間

性能

※コンクリート破壊

試験項目		試験方法	結果
接着性	鋼板	建研式 サンドブラスト板	乾燥面 1.5N/mm ² 以上 湿潤面 1.2N/mm ² 以上
	コンクリート	建研式	乾燥面 ※1.5N/mm ² 以上 湿潤面 ※1.2N/mm ² 以上
引張せん断試験		JIS K 6850 軟鋼板	10N/mm ² 以上
引張強度		JIS K 7161	10N/mm ² 以上
伸び率		JIS K 7161	1.5%
曲げ強度		JIS K 7171	30N/mm ² 以上
硬度		JIS K 7215	HDD 75以上
耐衝撃性		JIS K 5600-5-3 デュボン式 1/2"-500g 50cm	合格
耐磨耗性		JIS K 7204 CS-17 1kg 1,000回転	230mg
塩水噴霧試験		1,000時間	異常なし
冷熱サイクル試験		(60℃×6H-0℃×6H) / 1サイクル 50サイクル	異常なし
3%食塩水浸漬		1年 (23℃)	異常なし
水道水浸漬		1年 (23℃)	異常なし

荷 姿

5kg/セット	主 剤	2.5kg
	硬化剤	2.5kg
色	ブルー、グレー、クロ	



標準施工仕様

●鉄鋼・コンクリート構造物仕様

工 程	商品名	色 相	標準使用量 (kg/m ²)	標準膜厚 (μ)	施工方法	施工間隔 (23℃)	
下地処理	鉄鋼構造物	海藻類・貝類の付着が多い場合はスクレーパー等でかきおとして下さい。 素地調整程度1種(錆、旧塗膜を完全に除去し鋼材面を露出させる。)にて処理して下さい。 塗布前にはマジックロン等で戻り錆・海中微生物等を除去して下さい。					直ちに
	コンクリート構造物	下地コンクリートの浮き、脆弱部、レイトンス、油類等は除去して下さい。 露出鉄筋部分は錆を落とし、防錆材などによる防錆処理を行います。 コンクリート欠損部に関しては、協議のうえ適切に処理を行って下さい。(注意4)					
第一層目	パーミクロンガードP	ブルー グレー クロ	2.00	1,000	ゴムベラ ゴムゴテ	16H~3日	
第二層目	パーミクロンガードP	ブルー グレー クロ	2.00	1,000	ゴムベラ ゴムゴテ		

(注意1)クロは硬化中に水がかかった場合、グレー色に仕上がります。

(注意2)必ず各工程毎に、清掃を兼ねてマジックロン等で目粗しをした後、水拭きして下さい。

(注意3)耐候性、美観が必要な場合は、別途上塗が必要となりますので、ご相談下さい。

(注意4)コンクリート躯体に直接塗装する場合は、躯体と塗膜の間に空隙ができやすく、水蒸気が塗膜を持ち上げ膨れやピンホールが発生します。骨材既調合のパーミクロンガードSP(素地調整材)を使用する事により、巣穴へ入り込み膨れやピンホールを軽減する効果が得られ、防食工事の品質確保に貢献出来ます。